

水曜会

第56号

令和4(2022)年1月発行

発行者 福山市議会 水曜会
住所 〒720-8501
福山市東桜町3番5号
電話 084-928-1123
FAX 084-920-1104



きだこうへい市政報告 vol. 10

令和4年3月

福山市議会議員 喜田紘平 第10回市政報告

未来を
つくる



喜田 紘平

40歳

新型コロナウイルス感染症の国内最初の発生から2年以上経過しました。その中で私たちの生活は大きく変化し、今なお不安な日々を過ごされておられる方々も多くいらっしゃいます。

皆様のご健康と一日も早く落ち着いた生活を取り戻せるよう心よりお祈り申し上げますと共に、引き続き政治家として、皆様の安心安全な生活に少しでも貢献できるよう、活動を続けてまいります。

さて、皆様のお力添えのお陰で2期目の当選をさせていただき、就任から2年が経過し、任期の半分が終わりました。残りの任期も、引き続き全力で取り組んでまいります。

昨年6月議会定例会・本会議では通算13度目、12月議会定例会・本会議では通算14度目の一般質問の機会をいただきました。教育課題・子育て課題を中心に、日々さまざまな行政課題を市長・教育長を始め、市職員と議論を重ねています。

また日々、市民の皆様から市政等に対するご要望やご相談もいただき、1つ1つ対応をさせていただいております。

この度、私の市議会議員としての活動をまとめました『きだこうへい市政報告』第10号が出来上がりましたので、同封をさせていただきます。ぜひご一読いただければ幸いです。

引き続き、皆様から変わらぬご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

十二月定例市議会

本会議は十一月三十日から十八日間にわたって質疑や議論を行い、新型コロナウイルスの追加対策などを盛り込んだ一般会計補正予算案など20議案を、賛成多数で可決しました。最終日に提案された子育て世帯への臨時特別給付金37億円余は全会一致で可決しました。

新型コロナウイルス感染症対策分としてワクチン接種事業費に総額1億2億94万円

追加の新型コロナウイルス対策として主なものは、ワクチン接種の促進



福山市議会 水曜会議員団

12月補正予算額

一般会計	112億	94万円
特別会計	6億	200万円
企業会計		2,000万円
全会計合計	118億2,294万円	

をはじめ、PCR検査件数の増加への対応や子育て世帯を支援するための給付金です。また、市職員の分散勤務の更なる促進のため、本庁舎内のネットワークを無線化します。寄付金を活用し、市民病院に生体情報監視装置等を設置するほか、避難所の感染対策に必要な備

12月一般会計補正予算(主な事業)

新型コロナウイルス感染症対策分	72億4,657万円
一般会計	
電子計算処理費	1,930万円
ワクチン接種事業費	32億2,300万円
感染症対策費	1億7,002万円
小中学校等教育活動支援事業費	1,525万円
寄付金対応(災害救助費)	1,000万円
臨時特別給付金(子育て世帯)	37億8,900万円
病院事業会計	
寄付金対応(医療用器機などの整備)	2,000万円
通常分	45億7,636万円
公共事業等の追加に伴うもの	9,500万円
安心・安全の実現(消防団雨衣配備)	3,723万円
福山城築城400年記念事業費(資料収集費)	170万円
地域集会施設建設費補助(3か所)	696万円
寄付金対応(健康教育費など)	198万円
制度上必要とするもの(財調基金など)	36億5,900万円
その他(特別会計繰出金など)	1億7,248万円
都市開発事業特別会計	△5億円
介護保険特別会計(保険給付費など)	11億2,000万円



蓄品を購入します。通常分は、財政調整基金積立金17億4,000万円、国庫負担金等返還金11億9,950万円や、福山城整備費6,800万円、緑町公園の親水施設整備費2,700万円などです。

子育て世帯への臨時特別給付金を支給

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援する取組の一つとして、臨時特別一時金37億8,900万円を全会一致で可決しました。今回の支給額は一人当たり10万円、対象者は本市の児童手当受給者で支給対象者に対しては個別に郵送で案内し、本市の広報紙、ホームページでも周知します。十二月二十三日に手当支給口座に振り込まれる予定です。なお、高校生にも一定の基準で給付されます。

賛成討論

この度の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策分と制度上必要とする通常分などであり、特に新たな変異株の出現で不安が拡大している中、市民生活の安心安全に寄与するため、早期の執行を求め賛成しました。

一般質問に水曜会から6人が登壇 枝廣直幹市長を質す

- 十二月議会の一般質問者は左記のとおりです。
 - 小林茂裕 水産業の振興について
 - 連石武則 海岸周辺域の美化活動について
 - 喜田紘平 福山駅周辺における路上喫煙の禁止について
 - 木村素子 DV相談について
 - 石田実 地域包括ケアシステムについて
 - 羽田俊介 通学路の安全確保について
- 詳細は、二月一日発行の「福山市議会だより」に掲載されます。

トピックその1



『大学生まちづくりプロジェクト』



「大学生まちづくりプロジェクト」。大学生発案・企画・運営により、街を活性化させていくイベント開催を実行していくプロジェクトです。

大学生たちにもっとも福山を知ってもらい、福山を好きになってもらい、福山に残りたい、福山に何かの形で貢献したい、...と思ってもらえるように。そして、その過程の中で福山の魅力が更に上がっていくように、みんなで一緒に取り組んでいます。

7月にはその取り組みの第2弾のイベントを開催させて頂きました。坂本電気工事株式会社 代表取締役「坂本和政さん」と、福山大学 大学教育センター 講師「前田吉広さん」にゲストスピーカーとしてお越しいただき、私もスピーカーの一人として参加し、実施したこのイベント。【～将来が不安な大学生へお届けする～ 未来の可能性を広げる時間】と題して、大学生たちが、自らの可能性を広げるために、スピーカーの三人に、率直に色々な想いをぶつけ、自分たちの視野や可能性を広げる「きっかけ作り」になるための座談会形式でのイベントを開催しました。

トピックその2

『辻立ち』



原点に立ち返る気持ちで毎月定期的に辻立ちをさせていただいています。6年前に34歳で市議会議員に初出馬した時の、その時の気持ちを忘れず、引き続き子どもたちのために頑張ります。辻立ち中、市民の方々からお声がけをいただき、市政へのご意見やご相談等をいただいています。

トピックその3

『公式LINE開設』

こちらのQRコードを、スマホなどでスキャンして、「友だちを追加」してください。

私の公式LINEアカウントでは、様々な情報発信を定期的に行わせていただいています。

私の活動のご報告から、教育や子育てに関する情報、公式LINEアカウント登録者限定イベント情報など、様々な情報発信を行っています。

もちろんご登録は無料ですので、ぜひ多くの皆様のご登録のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



連絡先
電話 080-2889-4125
Fax 084-993-4034
mail kidakohei.fukuyama@gmail.com

※次号からの郵送をご希望の方は、左記までご連絡下さい。



喜田紘平 Official HP
http://kidakohei.com

きだこうへい 検索

1 歩きたばこに対する防止施策について

Q これまで平成30年6月の議会本会議の一般質問から過去3度、路上喫煙に対する禁止施策について提言をさせていただきました。この度、「福山市空き缶等の散乱防止等及び環境美化に関する条例」の改正案が上程され、福山駅周辺での路上喫煙が禁止となる内容が盛り込まれました。そのことで、市民の方々がより安心して暮らせる街、特に子どもたちが安心して暮らせる街へと繋がっていくことに、大変有り難く感じています。

今後、どう市民の方々へ周知・啓発の取り組みを行っていくのか、また本件には罰則規定も設けられ、将来的に過料徴収も可能となる見通しであり、その手順や徴収額など、どのような形にするのかお聞きしました。

一方で、条例改正に併せて喫煙所の整備、設置も検討していく必要があると考え、今後の喫煙所の整備、設置に向けたお考えをお聞きしました。(一部抜粋)



(中国新聞2021年11月18日)



(山陽新聞2021年11月18日)



(中国新聞2021年12月7日)

A 市長より「福山駅周辺において、路上喫煙を禁止する『路上喫煙制限区域』を指定し、表示看板の設置や路面表示も行う。条例施行後は、関係団体と連携したパトロール等による啓発活動を行い、マナーの向上に繋げていく。過料徴収に関しては、啓発やパトロール等では防止できない場合、『路上喫煙特別制限区域』を指定し、専門家等の意見も聞き過料徴収を決定する。喫煙所の設置に関しては、市民アンケート調査で、賛成的な意見が多くあり、設置場所等について検討していく。」とご答弁をいただきました。(一部抜粋)

3年半越しの念願！

今から3年半前、初めて市議会本会議の場で市へ提案をしてから、これまで三度、議場で議論を続けてきたこの案件。提案のきっかけは、これまで主催者として過去6年間、40回以上続けてきた「子ども安心お掃除隊」という中心市街地での子どもたちとの清掃活動でした。

「僕たちが掃除しても掃除しても、タバコを捨ててくる人がいる…。すごく悲しい…」それを聞いて、大人として色んなことを考えさせられました。タバコを捨てているのは全て大人。それを子どもたちが一生懸命拾ってくれている。。。

歩きタバコやポイ捨ては、街の景観を損なうだけでなく、子どもたちの顔の位置になるタバコの火種により、取り返しのつかない重大な火傷を子どもたちに負わせてしまうリスクもはらんでいます。

だからこそ何としても実現させたかったこの条例。市の担当課の方も様々な協議を重ね、関係機関等と連携や調整を重ねてくださり、今回上程となりました。ただ、条例ができて終わりではありませんので、引き続き市と議論を重ねてまいります。

2 コロナに感染した子どもたちに対するいじめや嫌がらせ

Q 現在(質疑当時)、変異株が猛威をふるう第4波が到来し、それまでほとんど感染者が出ていなかった市内小中学校における感染事例が相次いでいます。その様な中、**コロナに感染した子どもたちに対する、いじめや嫌がらせ**の事案の件もお聞きしています。

現在、コロナに関するいじめや嫌がらせに対する対策はどのようにされているのか、そういった事案が起きたときの相談体制なども含め、お聞きしました。(一部抜粋)

A 教育長から、「誰でも感染する可能性があるという前提で、児童生徒が自ら行動を振り返るとともに、感染者への配慮を考えるなど対策の徹底を行っている。感染した児童生徒に対しては、回復後、安心して登校できるよう取り組んでいる。」とご答弁をいただきました。(一部抜粋)

それに対し、更なる議論と要望を私から。今一度、こういった時期だからこそ、学校と連携を再度取り、再確認の意味も含め、防止に努めるよう要望しました。

3 都市魅力の創造と人口減少対策の強化について

Q 人口減少対策において重要なことは、本市に今いる子どもたちや若者が定住し、まちに根付くための都市魅力を向上させることだと考えます。現在検討されている「**(仮称)子ども未来館**」の設置は、子育て層にとって、**より魅力あるまちへの発展につながっていく**取り組みであると期待しています。子ども未来館の策定に向けた検討体制などの具体をお聞きしました。(一部抜粋)

A 市長から、「『子ども家庭総合支援拠点』を核とした子どもと家庭へのきめ細やかな支援により、希望の子育てと全ての子どもたちの健やかな成長を実現していく。」(仮称)子ども未来館については、来月基本構想検討委員会を立ち上げる。」とご答弁いただきました。(一部抜粋)

子育てのしやすさや手厚さは、全国何位なのか？そういったことをもっとも追求して進化発展させていく必要があります。40万人以上の街で未来館・科学館の無い街は全国で福山市だけとなり、最後の未来館・科学館の建設になります。だからこそ、他にはない魅力ある施設にしてほしいと願っています。将来、負の遺産にすることなく、子どもたちが何度も訪れたい魅力ある、誇りを持てる施設整備を要望しました。

4 児童生徒用学習端末について

Q 学校外における端末の使い方に対して、市教委としては家庭内での対応を求めています。学校側から端末を配備している以上、市教委として使い方に対するある一定のガイドラインを示すことなど、**ネットモラルに対する学びの場**を、これまで以上に子どもたちや保護者に対して作っていく必要があると感じ、市教委としての考えをお聞きしました。

一方で、**教える側の力量や端末への理解が必要不可欠**です。教職員が端末の活用策等の学びを深められる機会の創出など、今後どう対応するのかお聞きしました。(一部抜粋)

A 教育長から、「学習端末を始めとしたICTの活用について、学校でも家庭でも、子どもたちと対話をしながら、共に考えていけるよう取り組んでいく。教職員の端末への学びや理解促進のための取り組みは、段階的にICTスキルを身につけられるよう、今後も、Google社のスタッフを講師に研修を行なっていく。」とご答弁をいただきました。(一部抜粋)

今後、端末を最大限に活用するために、民間の教育機関との連携による情報交換や、不登校や発達障害への支援強化のための活用策の検討等を要望しました。

『6月議会 本会議での一般質問』

- 1、土砂災害警戒区域への迅速な避難情報の発令について
- 2、都市魅力の創造と人口減少対策の強化について
- 3、新型コロナウイルス感染症に感染した子どもたちに対するいじめや嫌がらせについて
- 4、児童生徒用学習端末について

『12月議会 本会議での一般質問』

- 1、福山駅周辺における路上喫煙の禁止について
- 2、中小企業振興基本条例の制定について
- 3、子どもの車内閉じ込めへの対応策について
- 4、福山100NEN教育研究員について

上記の議会での質問の映像記録を、きだこうへい個人のホームページに公開しております。質問の様子の手紙が公開されておりますので、詳しくはそちらをぜひご覧ください。



今回の質問項目も、私のホームページ上での市民の方々の、市政へのご意見やご要望をお聞かせいただくシステムである「福山目安箱」にお寄せいただいた生の声も参考にさせていただき質問を構成しました。こうやってお一人お一人の声を直接お聞かせいただきそれを議会の場に提案させていただけることを大変嬉しく感じています。

市民の方からお寄せいただきましたご要望・ご相談の案件にお答え・お手伝いしました(一部抜粋)

「安全な通学路の為に」
福山市は、県内市で交通事故の発生割合がワースト1。もし事故を起こした車が交差点を渡るために信号待ちをしている通学中の子どもたちの中に突っ込んでしまったら、大惨事になりかねない。今でき得る対策を早期にしたいと市の担当課と協議を。こうした交差点の安全対策は、警察との連携が必要で、警察とも連携を重ね、ラバーポールの設置ができました。大きな事故が起きる前に設置完了し安心しました。



設置前：危険な交差点待ち 設置後：ポール設置で安心です

「白線の消えた危なっかしい道路」
市民の方から、「家の前の道路が古く、白線が消えてしまっている。大雨が降ると溝から水が溢れる状態になり、道路と溝の境界が全く分からず、とても危ない。また近所の子どもたちにとっても危険。大きな事故が起きる前に白線を引いて安全に通れるようにしてほしい。」すぐに現地を確認。確かに白線があることで安全に通行しやすくなると判断。担当課と連携を取り、担当課からご対応いただきました。



修繕前：白線が消えていた 修繕後：見やすくなりました

「劣化したカーブミラー」
「道路に設置してあるカーブミラーが劣化していて良く見えない。しかもここ最近寒くなり、朝の通勤時、ミラーに曇りが発生し、余計に見えづらい状態になっている。車通りも多く、このままではいつ事故が起きてもおかしくない状態。何とか早急に対応してもらえないだろうか？」すぐに担当課と協議。このままの状態では大変危険であると判断し、ミラーの取り替えをしていただきました。



修繕前：曇って見えづらい 修繕後：クリアで見やすくなりました

<p>2月</p> <p>政治に興味関心を持ってもらうきっかけづくりとして、春の議員インターンシップの大学生たちを受け入れ。</p>	<p>3月</p> <p>災害時や教育環境の向上のため、公共施設へのフリーWi-Fi導入を提言してから約2年、ついに共用開始です！</p>	<p>7月</p> <p>町内会主催の「スマホアプリによる町内会運営の効率化」についての事例検討勉強会にお招きを頂きました。</p>	<p>7月</p> <p>福山市内の公立学校の先生方が主催する「教師力向上セミナー」に講師としてお招きを頂きました。</p>	<p>8月</p> <p>新たに私の元へ議員インターンシップに来てくれ、2ヶ月間活動を共にしてくれた大学生たち。</p>
<p>10月</p> <p>広島県子育てポータルサイト「イクちゃんネット」内に、私の公式サイトが正式掲載に！</p>	<p>10月</p> <p>議会本会議で要望した公民館でのスマートロックシステムの実証実験が開始。</p>	<p>10月</p> <p>実現に向け動いている「子ども未来館」になるよう、専門家からレクチャーを。</p>	<p>4月 YouTube チャンネルを開設！</p> <p>発達障害お悩み相談室 YouTube 検索</p> <p>【発達障害お悩み相談室】というYouTubeチャンネルを新たに開設しました。日々、「発達障害」に関する大変多くのご相談やご質問が私の元へ寄せられており、そういった多くの皆様のお悩みの声にお応えをし、少しでも楽になってもらえたり、少しでも笑顔になってもらえたり、そして少しでも前向きに日々を過ごしていただきたいという願いと想いを込めて始めました。ご覧になられてのご感想、ご意見、ご質問やご相談等がもしありましたら、個別にご連絡いただけたら有り難いです。今後も随時アップしていく予定です。</p>	
<p>10月</p> <p>教育の専門家を迎え、教育の現状や未来、子どもたちのこれからなどをパネルディスカッション。</p>	<p>11月</p> <p>福山市内で介護ロボットの普及活動をされている依紘志さんと、介護の未来についてレクチャー頂きました。</p>	<p>11月</p> <p>学生たちとの座談会。真剣な眼差しで、想いを込めて色々な質問をぶつけてくれました。</p>		